

車中泊OK施設 発信へ

道内のレンタカー会社や飲食店などをつくる一般社団法人「ウエルカム北海道」（札幌）は、キャンピングカーなどで車中泊できる道内の施設をまとめたホームページ（HP）を9月にも開設する。新型コロナウイルスの感染拡大で注目が集まっているアウトドアの観光需要に応える。来春までに、同法人に加入した法人や個人100カ所の掲載を目指す。

（三坂郁夫）

ウエルカム北海道がHP



ウエルカム北海道は、外国人観光客の受け入れ強化を目的に昨年10月に設立され、海外旅行展などに出展してきた。

キャンピングカーのレンタル専門店「北海道ノマドレンタカー」（札幌）が事務局で、ファームレストラ「ハートンツリー」（釧路管内鶴居村）やアウトドア観光事業会社「デスティネーション十勝」（帯広）など8法人・個人が加盟する。

新型コロナウイルスの感染防止策の観点から「3密」になる

「キャンピングカーで旅する文化を根付かせたい」と意気込む阿部晋也理事

コロナ禍 アウトドア需要増に対応

ことが比較的少ないアウトドア観光に着目し、レンタカーやキャンピングカーで道内を巡る新しい旅のスタイルを発信する。北海道観光振興機構によると、道内のキャンプ場や道の駅などを紹介するサイトはあるが、車中泊できる施設に特化したものは珍しいという。

HPでは、写真付きで車中泊できる温泉やキャンプ場、農場、ワイナリー、レジャー体験施設の特徴などを紹介。将来的にはキャンプ熱が高まっている台湾向けに中国語（繁体字）でも発信する。

ウエルカム北海道の阿部晋也理事は「洗練された観光名所やルートを発信し、コロナ収束後に備えて受け入れ態勢をつくりたい」と話している。

同法人に加入するには月会費法人5千円、個人3千円のほか、入会金が必要。問い合わせは北海道ノマドレンタカー阿部さんのメールアドレス abe@nomad-r.jp。